

平成27年5月23日 夜9時 NHK ETV特集 ビニユロンの妻

実話 フランス 広大なぶどう畑の主パトリックの突然の死。

日本女性の妻が、家族と使用人と共に、高級ワインを成功させる。

夫の死は、車の運転中心臓発作で、事故死でしたが、病院で亡くなるが、フランスでは、助かる見込みのない人は、国の決まりで、医療器械を外すことになっている。

家族の同意で外した。

フランス、すごい、気が付きました。

長年両親の介護と看取り^つた。日本では、延命 胃瘻 についてなにも国民に知らせていません。この延命 胃瘻の意味を知っている人も少ないのです。

自分終末が望まない医療と治療、意識不明な体になっても、点滴 注射 輸血 流動食 ミイラのようにやせても無駄なレントゲンを撮る。特に大学病院はすごい、家族や本人がやめて下さい、とお願いしても聞きません。老いて最後は、安らかに人生を終わりたい。と誰でも思います。老いて病人になった時、自分ではどうすることもできません。人様のされるままに身を任せることになります。これが日本のやりかたです。もっと自分が意識がしっかりして居る時、イエス かノーか選択すべきと有るべきです。気が変わる時は、申し出ることです。

日本は、老人国です。借金国です。少子国です。老人は税金を多くのは、税金は、払いません。日本の国は良い国で老後は、安心と思っています。今よりもっともっと借金が増えます。もっともって老人が増えます。介護をする人がいません。国は外国から人を入れて介護をさせることをしていますが、介護とは、おむつのお世話だと思います。何か月 何年、あなたはおむつのお世話になりますか。便 尿は汚いものです。時には血や膿がありどなたにお世話になりますか。娘 嫁 お金ですか。

老いてから、延命 胃瘻を教えることは、無駄な事。知ることは常識とするのです。若いうちから、両親 祖父母 兄弟 親戚 近所 有名人などの死を聞き学ぶことです。

長尾先生の授業読みました。

